

平成29年度6月補正予算の概要

平成29年6月萩市議会定例会

平成29年6月

萩市総務企画部財政課

■ 今回補正する会計及び各会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（54事業のうち新規20事業、債務負担行為補正2事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（2事業のうち新規1事業）、後期高齢者医療事業特別会計（1事業 新規事業）、介護保険事業特別会計（2事業 新規事業）、農業集落排水事業特別会計（1事業 新規事業）、漁業集落排水事業特別会計（1事業 新規事業）、特定地域生活排水事業特別会計（1事業 新規事業）、個別排水事業特別会計（1事業 新規事業）、水道事業会計（1事業 新規事業）及び下水道事業会計（1事業 新規事業）の10会計で、全65事業（うち新規30事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第1号	6億1,300万4千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第1号	196万3千円
後期高齢者医療事業特別会計	第1号	157万4千円
介護保険事業特別会計	第1号	109万4千円
農業集落排水事業特別会計	第1号	31万5千円
漁業集落排水事業特別会計	第1号	37万1千円
特定地域生活排水事業特別会計	第1号	8千円
個別排水事業特別会計	第1号	2千円
一般会計+特別会計の補正予算額 計		6億1,833万1千円

水道事業会計	第1号	101万4千円
下水道事業会計	第1号	226万4千円
企業会計の補正予算額 計		327万8千円

今回の補正は、10会計で全65事業（うち新規30事業）

■ 補正予算の要旨

平成 29 年度当初予算は、3 月に市長選挙を控え、市民生活に直結する扶助費などの義務的経費や一般行政経費を主体として、投資的事業は原則として継続事業を中心にした予算編成であったことから、今回の補正予算は、新たな政策的経費、臨時的経費等を計上し、さらに当初予算編成後の国の制度変更に伴う事業費の追加を反映させたものです。

なお、今回の補正予算を合わせた実質的な通年予算は下記のとおりとなります。

■ 平成 29 年度の実質的な予算規模（一般会計）

平成 29 年度の一般会計当初予算については、対前年度 3%減の 299 億 9,000 万円となりましたが、今回の補正（第 1 号）を合わせた実質的な通年予算額は 306 億 300 万 4 千円となり、平成 28 年度の当初予算額と比較すると、3 億 2,299 万 6 千円の減少（対前年度 1%減）となります。

一 般 会 計	予 算 額	備 考
①平成 29 年度当初	299 億 9,000 万円	対前年度 3%減 (骨格予算)
②平成 29 年度 6 月補正 (第 1 号)	6 億 1,300 万 4 千円	政策的経費・臨時的経費 を追加計上
平成 29 年度実質的な通年予算 ①~② (A)	306 億 300 万 4 千円	対前年度 1%減

平成 28 年度当初 (B)	309 億 2,600 万円
----------------	----------------

対前年度比 (A) - (B)	△3 億 2,299 万 6 千円
-----------------	-------------------

■ 平成29年度予算の状況

1. 一般会計の状況

(1) 歳入の状況

(単位：千円)

区 分	当初 (A)	6月補正 (B)	6月補正後 (A+B)	
	予算額	予算額	予算額	構成比 (%)
市税	51億6,791万1千円	—	51億6,791万1千円	16.9
地方譲与税	2億7,608万円	—	2億7,608万円	0.9
地方消費税交付金	7億7,300万円	—	7億7,300万円	2.5
地方交付税	124億7,000万円	—	124億7,000万円	40.8
分担金及び負担金	3億4,333万5千円	226万4千円	3億4,559万9千円	1.1
国・県支出金	49億4,476万1千円	1億436万4千円	50億4,912万5千円	16.5
繰入金	14億8,137万7千円	2億4,177万6千円	17億2,315万3千円	5.6
うち財調基金	10億6,420万5千円	2億511万9千円	12億6,932万4千円	4.1
その他	4億1,717万2千円	3,665万7千円	4億5,382万9千円	1.5
市債	32億4,490万円	2億4,260万円	34億8,750万円	11.4
その他	12億8,863万6千円	2,200万円	13億1,063万6千円	4.3
合 計	299億9,000万円	6億1,300万4千円	306億300万4千円	100.0

(2) 歳出の状況

(単位：千円)

区 分	当初 (A)	6月補正 (B)	6月補正後 (A+B)	
	予算額	予算額	予算額	構成比 (%)
議会費	2億4,250万2千円	—	2億4,250万2千円	0.8
総務費	40億4,200万8千円	1億9,852万5千円	42億4,053万3千円	13.9
民生費	97億2,859万6千円	3,773万5千円	97億6,633万1千円	31.9
衛生費	26億413万7千円	1,329万6千円	26億1,743万3千円	8.5
労働費	1,994万6千円	—	1,994万6千円	0.1
農林水産業費	19億4,255万1千円	1億275万2千円	20億4,530万3千円	6.7
商工費	12億361万8千円	1,924万8千円	12億2,286万6千円	4.0
土木費	19億4,564万8千円	1億3,710万7千円	20億8,275万5千円	6.8
消防費	12億5,334万8千円	16万4千円	12億5,351万2千円	4.1
教育費	29億9,031万6千円	1億417万7千円	30億9,449万3千円	10.1
災害復旧費	700万円	—	700万円	0.0
公債費	39億6,033万円	—	39億6,033万円	12.9
予備費	5,000万円	—	5,000万円	0.2
合 計	299億9,000万円	6億1,300万4千円	306億300万4千円	100.0

2. 特別会計の状況

(単位：千円)

区 分	当初 (A)	6月補正 (B)	6月補正後 (A+B)	
	予算額	予算額	予算額	構成比 (%)
土地取得事業	200万円	—	200万円	0.0
国民健康保険事業 (事業勘定)	79億3,020万円	196万3千円	79億3,216万3千円	45.9
国民健康保険事業 (直診勘定)	7億6,910万円	—	7億6,910万円	4.4
休日急患診療事業	9,740万円	—	9,740万円	0.6
後期高齢者医療事業	9億4,330万円	157万4千円	9億4,487万4千円	5.5
介護保険事業	64億7,210万円	109万4千円	64億7,319万4千円	37.5
農業集落排水事業	6億2,430万円	31万5千円	6億2,461万5千円	3.6
漁業集落排水事業	3億6,960万円	37万1千円	3億6,997万1千円	2.1
林業集落排水事業	210万円	—	210万円	0.0
特定地域生活排水事業	4,700万円	8千円	4,700万8千円	0.3
個別排水事業	960万円	2千円	960万2千円	0.1
駐車場事業	820万円	—	820万円	0.0
合 計 (A)	172億7,490万円	532万7千円	172億8,022万7千円	100.0
(参考)一般会計 (B)	299億9,000万円	6億1,300万4千円	306億300万4千円	
総合計 (A) + (B)	472億6,490万円	6億1,833万1千円	478億8,323万1千円	

3. 企業会計の状況

(単位：千円)

区 分	当初 (A)	6月補正 (B)	6月補正後 (A+B)	
	予算額	予算額	予算額	
水道事業	収益的収入	12億1,100万円	38万9千円	12億1,138万9千円
	収益的支出	11億7,900万円	101万4千円	11億8,001万4千円
	資本的収入	3億1,201万3千円	—	3億1,201万3千円
	資本的支出	5億3,048万円	—	5億3,048万円
下水道事業	収益的収入	12億5,300万円	226万4千円	12億5,526万4千円
	収益的支出	12億5,200万円	226万4千円	12億5,426万4千円
	資本的収入	9億8,069万1千円	—	9億8,069万1千円
	資本的支出	12億2,812万3千円	—	12億2,812万3千円
病院事業	収益的収入	27億6,192万1千円	—	27億6,192万1千円
	収益的支出	28億5,452万1千円	—	28億5,452万1千円
	資本的収入	2億260万7千円	—	2億260万7千円
	資本的支出	4億917万4千円	—	4億917万4千円

■ 一般会計

1. 補正予算の概要

平成29年度当初予算に政策的経費や臨時的経費等を追加計上して、平成29年度予算を通常予算の形とするものです。追加計上しようとする事業は全54事業（うち新規20事業）となっています。

事業内容は、総務費から教育費まで各分野にわたり、市民の皆様の声をしっかりと聴き「市民ファースト」の姿勢で施策を進めるための事業、子育て環境の充実を図るための新たな支援体制を構築する事業、コンビニエンスストアで市税等の納付や住民票等の取得ができるよう利便性の向上を図る事業、萩版DMOを推進して萩観光の活性化を図る事業、山口県と一体となって世界大会等のキャンプ地を誘致する事業、農事組合法人の収益向上を図るとともに地元産米による酒造りを推進する事業、東部地域の復興に向けた取組を推進する事業など新たな政策的経費、臨時的経費等を計上し、さらに当初予算編成後の国の制度変更に伴う事業費の追加を反映させたものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
299 億 9,000 万円	6 億 1,300 万 4 千円	306 億 300 万 4 千円

※今回の補正は、全54事業（うち新規20事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
分担金及び負担金	226 万 4 千円	携帯電話基地局整備事業分担金
国庫支出金	2,683 万 9 千円	
県支出金	7,752 万 5 千円	
繰入金	2 億 4,177 万 6 千円	基金繰入金
諸収入	2,200 万円	雑入
市債	2 億 4,260 万円	
合計	6 億 1,300 万 4 千円	

4. 歳出予算の主な事業内容

◆職員人件費（68万円）

【予算説明書 9 ページ 一般管理費】
（担当課：総務課）

一般財団法人自治体国際化協会へ派遣している職員が、平成 29 年度からシンガポール事務所に駐在となり配偶者を同行することとなったため、必要な手当の増額を行います。

手当の種類：外国勤務手当（配偶者手当）

〔財源内訳〕 一般財源 68万円

◆＜新規＞市民ファースト ～萩・移動市長室～（27万1千円）

【予算説明書 9 ページ 一般管理費】
（担当課：総務課）

市民の皆様の声をしっかりと聴き、市民の皆様の目線で物事を考え、市民の皆様のために何ができるかを考える「市民ファースト」の姿勢で施策を進めるため、「市民ファースト～萩・移動市長室～」を開設します。

開設時期：平成 29 年 7 月～平成 30 年 3 月

開設場所：市役所本庁、総合事務所、支所出張所等

事業内容：市長と気軽に意見交換が行えるよう直接対話方式

〔財源内訳〕 一般財源 27万1千円

◆普通財産管理事業（3,720万4千円）

【予算説明書9ページ 財産管理費】
（担当課：財産管理課）

寄附を受けた菟地域下五間町の老朽空家が崩壊し危険なため、また、むつみ地域の旧高俣中学校校舎が老朽化により危険な状況であるため、解体工事を行います。

事業内容：○下五間町老朽空家解体工事
○旧高俣中学校解体工事
○旧高俣中学校校舎内廃棄物処理業務委託

[財源内訳] 市債 3,580万円
一般財源 140万4千円

◆＜新規＞議場改修事業（2,528万5千円）

【予算説明書9ページ 財産管理費】
（担当課：財産管理課）

議員定数の変更に伴い議場内を改修するとともに、老朽化した映像音響設備を更新します。

事業期間：平成29～30年度

総事業費：3,147万9千円

事業内容：○議場内映像音響設備更新
○固定式椅子の撤去及び可動式椅子の購入
○スロープ設置、床カーペットの張替え等（平成30年度）

[財源内訳] 市債 2,090万円
一般財源 438万5千円

◆飲料水供給施設改修工事負担金事業（49万3千円）

【予算説明書 10 ページ 地域振興費】

【予算説明書 18 ページ 住宅管理費】

【予算説明書 18 ページ 消防施設費】

【予算説明書 19 ページ 小学校管理費】

（担当課：市民活動推進課／建築課／消防本部総務課／教育委員会総務課）

地元管理している川上地域筏場地区の飲料水供給施設改修工事について、市の施設が使用している口数に応じた負担金を支払います。

事業内容：市の所有施設の口数分を按分して負担

- ・筏場公衆便所（1／38） 54,661 円
- ・UJIターン促進住宅（4／38） 218,646 円
- ・消火栓（3／38） 163,984 円
- ・川上教職員住宅（1／38） 54,661 円

〔財源内訳〕 土木使用料 21 万 9 千円

一般財源 27 万 4 千円

◆＜新規＞コミュニティ助成事業（1,640万円）

【予算説明書 10 ページ 地域振興費】

（担当課：市民活動推進課）

地域コミュニティの活性化を図ることを目的とした財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（活動に直接必要な備品等の整備）及びコミュニティセンター助成事業（活動を推進し、健全な発展を図るための集会施設の建設、備品等の整備）について、下記のコミュニティ組織が事業採択を受けたことから、必要な経費を計上します。

なお、市が助成金を受け入れ、同額を補助金として各コミュニティ組織に交付します。

事業内容：○旭地域コミュニティ協議会 250 万円

インバータ発電機、移動用ポータブルアンプ等の購入

○越ヶ浜町内会連絡協議会 250 万円

神輿修理事業一式

○倉江親和会 1,140 万円

倉江公会堂新築工事、テーブル・椅子等の購入

〔財源内訳〕 雑入（自治宝くじ助成金） 1,640 万円

◆＜新規＞携帯電話エリア整備事業（3,151万7千円）

【予算説明書 10 ページ 情報政策費】
（担当課：情報政策課）

携帯電話不感地帯への通信事業者の参画の賛同が得られたことから、市において基地局及び伝送路を整備し、その施設を通信事業者に貸与することにより、携帯電話の不感地帯を解消します。

実施場所：川上地域笹尾地区の一部
通信事業者：NTTドコモ
事業内容：基地局（1基）、伝送路（約9,300m）の整備

[財源内訳] 総務費分担金 226万4千円
総務費国庫補助金 2,067万1千円
総務費県補助金 413万4千円
市債 310万円
一般財源 134万8千円

◆＜新規＞大島地区インターネット更新事業（4,000万4千円）

【予算説明書 10 ページ 情報政策費】
（担当課：情報政策課）

平成29年11月に大島地区で提供されている無線による高速インターネット接続サービスが終了します。

この接続サービスは、NTT西日本の提供するBフレッツサービスであり、大島地区のみでなく、全国的にサービス終了となるものです。

大島地区の高速インターネット接続サービスを維持するため、代替サービスであるフレッツ光ネクストに必要となる機器の整備を支援します。

事業主体：NTT西日本
事業内容：○フレッツ光ネクストに対応する機器への更新
○島内への光ファイバの敷設
○利用者の宅内装置の変更

[財源内訳] 市債 3,310万円
一般財源 690万4千円

◆萩・明倫学舎管理運営事業（644万3千円）

【予算説明書 11 ページ 旧萩藩校明倫館活用推進費】
（担当課：萩・明倫学舎推進課）

旧明倫小学校 3 号棟・4 号棟及び体育館について、消防法の規定に基づき火災予防に必要な設備を設置して維持する必要があるため、必要な経費を計上します。

事業内容：○自動火災報知設備の設置
○警備保障業務

〔財源内訳〕 一般財源 644 万 3 千円

◆ジオパーク推進事業（431万2千円）

【予算説明書 11 ページ ジオパーク推進費】
（担当課：ジオパーク推進課）

萩市では、ふるさとの大地の成り立ちを学び、地域の文化・歴史・自然が大地と不可分であることを知り、大地と共生し持続可能な地域づくりを目指すジオパーク活動を推進しています。

このジオパーク活動を「地域を元気にする」ための主要な施策の一つと位置づけ、保護・保全だけでなく教育や地域振興に資するものとするため、ジオパークの見どころを紹介する案内看板を整備します。

事業内容：○ジオサイト案内看板の制作
豊ヶ淵駐車場、るーらる SHOP315、道の駅「あさひ」に設置

〔財源内訳〕 合併特例基金繰入金 431 万 2 千円

◆<新規>市税等コンビニ収納事業（817万4千円）

【予算説明書 11 ページ 賦課徴収費】

【予算説明書 9 ページ 財産管理費】

【予算説明書 10 ページ 総合情報施設費】

【予算説明書 13 ページ 児童措置費】

【予算説明書 18 ページ 住宅管理費】

（担当課：収納課／財産管理課／情報政策課／子育て支援課／建築課）

市税等の納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成 30 年度から市税等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修等を行います。

事業内容：○収納事務の私人委託（地方自治法施行令第 158 条の 2 第 1 項等）
○電算システム改修業務委託
○コンビニ収納用納付書の作成

収納科目：市県民税、軽自動車税、固定資産税・都市計画税、
国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、
総合情報施設使用料、施設維持手数料
保育料、住宅使用料、普通財産・行政財産使用料、
水道料金、下水道使用料、下水道受益者負担金

〔財源内訳〕 土木使用料 41 万 5 千円
一般財源 775 万 9 千円

◆<新規>各種証明書コンビニ交付事業（2,889 万円）

【予算説明書 12 ページ 戸籍住民基本台帳費】

（担当課：市民課）

各種証明書の取得の利便性向上及びマイナンバーカードの普及を図るため、平成 30 年度からコンビニエンスストア等において、マイナンバーカードを利用して、住民票、印鑑登録証明書等の諸証明を交付できるようシステム構築を行います。

事業内容：○コンビニ交付システムの導入
○基幹システムとの連携等のシステム構築
○キオスク端末があるコンビニエンスストア等で利用可能

交付対象証明：住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、
所得証明書、所得課税証明書、戸籍の全部・個人事項証明書、
戸籍の附票の写し

〔財源内訳〕 一般財源 2,889 万円

◆新萩市総合福祉センター整備事業（671万8千円）

【予算説明書 12 ページ 社会福祉施設建設費】
（担当課：福祉政策課）

来訪者の安全及び利便性の向上を図るため、市役所東側の市道八丁今古萩線の一方通行解除に向けた検討を行っており関係機関と協議を進める中で、実施に向けた詳細な道路改良計画が必要になったことから、計画作成に必要な経費を計上します。

事業内容：道路改良詳細設計業務

〔財源内訳〕 市債 630万円
一般財源 41万8千円

◆＜新規＞生活支援ハウス施設改修費補助事業（187万4千円）

【予算説明書 13 ページ 老人福祉総務費】
（担当課：高齢者支援課）

入所者が安心して生活できる環境を整備するため、生活支援ハウスを運営する社会福祉法人が行う施設設備の改修に必要な経費の一部を支援します。

事業主体：社会福祉法人 寿幸会

対象施設：生活支援ハウス寿

事業内容：エアコン・キッチン設備改修に対する支援

総事業費：374万8千円

負担割合：萩市 1/2、事業主体 1/2

〔財源内訳〕 一般財源 187万4千円

◆住民主体生活支援環境整備事業（46万8千円）

【予算説明書 13 ページ 老人福祉推進費】
（担当課：高齢者支援課）

住み慣れた地域で誰もが健康に暮らしつつけることができる地域づくりを推進するため、地域の活動拠点施設の改修等を行います。

対象施設：新規就農者技術習得センター（福栄地域）

事業内容：和式トイレを洋式トイレに改修（男性用 1 据、女性用 1 据）

〔財源内訳〕 合併特例基金繰入金 46万8千円

◆老人福祉施設設備改修事業（2,440万7千円）

【予算説明書 13 ページ 老人福祉施設費】
（担当課：高齢者支援課）

施設利用者の適切な生活環境を維持するため、市の福祉施設の設備更新に必要な経費を補正します。

事業内容：○萩・福祉複合施設かがやき
給湯ボイラー更新、吸収式冷温水機運転操作盤等取替
○萩市中津江・福祉複合施設なごみ
給湯ボイラー更新
○萩市須佐・福祉複合施設やまびこ
ガス給湯器取替

〔財源内訳〕 雑入（老人福祉施設設備改修事業負担金） 240万円
一般財源 2,200万7千円

◆西の浜墓地区画整理事業（360万円）

【予算説明書 14 ページ 保健衛生総務費】
（担当課：環境衛生課）

承継者不在により、長年にわたり管理されずに放置された無縁墓地を改葬し、新たに墓地区画の造成、貸出しを行います。

事業期間：平成 29～30 年度

事業内容：○無縁改葬の実施により遺骨が出土した場合に備え、出土した遺骨を収蔵するための合葬納骨墓を設置
○無縁改葬、区画整備等（平成 30 年度）

[財源内訳] 一般財源 360万円

◆＜新規＞犬猫里親探し支援事業（30万円）

【予算説明書 14 ページ 保健衛生総務費】
（担当課：環境衛生課）

保健所に収容された犬猫の里親探しを支援するため、動物愛護団体が引き取り、里親を探すために飼養している犬猫の不妊・去勢手術費用を支援します。

事業主体：保健所に収容された犬猫の里親探しを行う動物愛護団体

事業内容：動物愛護団体が一時飼養する犬猫の不妊・去勢手術費用の助成

助成額：手術費用の 1/4 補助（上限 不妊手術 5 千円 去勢手術 2,500 円）

[財源内訳] 一般財源 30万円

◆＜新規＞子育て世代包括支援センター運営事業（296万7千円）

【予算説明書 14 ページ 予防費】
（担当課：健康増進課）

安心して子育てができる環境を整備するため、妊娠から出産、子育てまでのワンストップサービスの拠点として子育て世代包括支援センターを設置します。

また、各地域の保健センターと連携し、市全域で妊娠から子育てに関する支援を行います。

開始時期：平成 29 年 10 月

設置場所：萩市保健センター内

事業内容：○周産期ケアの拡充
助産師による出産準備支援、産後の乳房ケアや授乳指導等
○ケアプランの作成
○産後ケアサービス事業
・ショートステイ、デイケアの実施
・ホームヘルプの実施（田万川、須佐地域）

〔財源内訳〕 衛生費国庫補助金 106万4千円
衛生費県補助金 83万9千円
一般財源 106万4千円

◆＜新規＞飲料水供給施設改修費補助事業（111万9千円）

【予算説明書 14 ページ 環境衛生費】
（担当課：上下水道総務課）

地元管理の川上地域筏場地区の飲料水供給施設は設置後 40 年以上が経過し、故障により飲料水の確保に支障をきたしていることから、安定給水を図るため、施設改修に必要な経費を支援します。

事業主体：川上筏場地区水道組合

事業内容：取水ポンプ及び制御盤取替

総事業費：447万4千円

負担割合：萩市 1/4、事業主体 3/4

〔財源内訳〕 一般財源 111万9千円

◆<新規>し尿等処理システム検討事業（530万円）

【予算説明書 15 ページ し尿処理費】
（担当課：環境衛生課）

平成 11 年 3 月から供用開始している萩第二浄化センター（し尿処理施設）では、し尿処理を主体に行い、浄化槽汚泥は萩浄化センター（下水処理場）へ移送して処理をしています。

下水道の普及等によりし尿処理量が減少していることから、将来的に、し尿を含めた全量を萩浄化センターへ移送して処理するなど、より効果的な処理システムの移行について検討します。

- 事業内容：○計画書作成（し尿・浄化槽汚泥対策の検討）
- ・処理対策の基本方針
 - ・下水道投入の検討
 - ・し尿、浄化槽汚泥の処理計画
- 搬入し尿・搬入浄化槽汚泥の性状分析

〔財源内訳〕 一般財源 530 万円

◆<新規>農地利用最適化推進事業（16万5千円）

【予算説明書 15 ページ 農業委員会費】
（担当課：農業委員会事務局）

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進を推進する経費を計上します。

事業開始：平成 30 年 3 月 8 日

- 事業内容：○農業委員の公選制を廃止し、市長が市議会の同意を得て任命（19名）
- 現場活動を行う農地利用最適化推進委員の新設（25名）

〔財源内訳〕 一般財源 16 万 5 千円

◆集落営農法人連合体育成事業（1,041万円）

【予算説明書 15 ページ 農業振興費】
（担当課：農林振興課）

集落営農法人連合体の大規模経営の確立と所得の確保に向けた取組を支援します。

事業主体：萩アグリ（株）、（農）桜の郷、（農）小川の郷、（農）本郷原

事業内容：田植機、コンバイン、パイプハウス、トラック等の導入

総事業費：3,558万2千円

負担割合：萩市 1/6（施設）、県 1/3（上限 1,000万円）

〔財源内訳〕 農林水産業費県補助金 1,000万円
一般財源 41万円

◆＜新規＞ふるさと再生萩回帰応援事業（765万円）

【予算説明書 15 ページ 農業振興費】
（担当課：農林振興課）

地域の担い手育成を図るため、Uターンして自営農地等を維持する農家の後継者を支援します。

事業対象：○自営農地等の規模を維持する農家の後継者
○年間 60 日以上農作業に従事する準主業農家

事業内容：最大 3 年間助成金を支給

- ・ 39 歳以下 10 万円/月
- ・ 55 歳以下 5 万円/月
- ・ 研修受託経営体 1 万円/月

〔財源内訳〕 一般財源 765万円

◆<新規>酒米とう精施設整備費補助事業（7,200万円）

【予算説明書 15 ページ 農業振興費】
（担当課：農林振興課）

農事組合法人の収益向上、地元産の酒造好適米「山田錦」での酒造りを推進するため、
萩酒米みがき協同組合が整備する酒米とう精施設整備に係る経費の一部を支援します。

事業主体：萩酒米みがき協同組合
農事組合法人 11 社、酒造会社 6 社が出資

事業内容：酒米とう精施設整備

総事業費：1 億 2,000 万円

負担割合：萩市 1/10、国 1/2

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 6,000 万円
市債 1,200 万円

◆<新規>次世代防除機効果検証事業（176万4千円）

【予算説明書 15 ページ 農業振興費】
（担当課：農林振興課）

山間地域等で次世代の防除機として期待されるマルチローター式無人航空機（農薬散布用ドローン）について、散布能力や防除コストの低減の効果を検証する事業の支援を行います。

事業主体：萩市営農支援センター

事業内容：農薬散布用ドローンを使用した農薬散布の効果検証

総事業費：264 万 6 千円

負担割合：萩市 2/3、事業主体 1/3

[財源内訳] 一般財源 176 万 4 千円

◆むつみ農民研修所改修事業（1,007万7千円）

【予算説明書 15 ページ 農業振興施設費】
（担当課：農林振興課）

地元のボランティア団体が行う給食サービス等を充実させるため、老朽化し使用について支障があるむつみ農民研修所の施設設備の改修等を行います。

事業内容：○屋根改修、調理実習室の設備改修等
○厨房機器の購入

[財源内訳] 合併特例基金繰入金 1,007万7千円

◆萩・石見空港利用拡大促進協議会負担金事業（88万8千円）

【予算説明書 16 ページ 観光振興費】
（担当課：観光課）

東京線2便化の維持に必要な目標利用座席数を達成するため、協議会が追加で実施する旅行商品支援事業に係る負担金を補正します。

事業主体：萩・石見空港利用拡大促進協議会（萩市、益田市など6市町で構成）

事業内容：島根県及び幹事6市町等で追加負担金を協議会に支払う

負担金額：88万8千円

[財源内訳] 一般財源 88万8千円

◆萩版DMO推進事業（1,036万円）

【予算説明書 16 ページ 観光振興費】
（担当課：観光課）

萩観光の情報発信強化、観光消費の拡大に向け、萩版DMOの組織強化を図る取組を支援します。

事業主体：萩市観光協会

事業内容：○マネジメント責任者を全国から公募

- ・全国から萩市の観光をマネジメントできる人材を募集
- ・最高年収 1,200 万円
＜基本給 1,000 万円プラス業績評価 200 万円＞
- ・企業等からの派遣は、最高 1,000 万円を派遣元企業等に支払う
＜基本負担 800 万円プラス業績評価 200 万円＞
- ・採用期間は平成 31 年度まで

○観光事業宣伝助成業務

飲食店や土産店等が行う広告宣伝費の一部を助成

〔財源内訳〕 一般財源 1,036 万円

◆観光施設整備事業（800万円）

【予算説明書 16 ページ 観光振興施設費】
（担当課：観光課）

萩市を訪れる観光客のおもてなしを推進するため、観光施設の改修を行います。

事業内容：○萩市観光「自然と歴史」情報センターの和式トイレを洋式トイレに改修（男性用1据、女性用2据）

○萩アクティビティパークのケビン補修、レンタルカートの購入（2台）

〔財源内訳〕 合併特例基金繰入金 800 万円

◆<新規>江舟線道路整備事業（2,500万円）

【予算説明書 17 ページ 道路新設改良費】
（担当課：土木課）

山腹斜面が崩落して通行止めとなっている川上地域江舟地区の市道の復旧に必要な経費を計上します。

復旧箇所：市道江舟線

事業内容：復旧工事に伴う測量設計業務委託

- ・測量業務 面積 0.14 km²
- ・設計業務 復旧工法の検討、設計

〔財源内訳〕 市債 1,780万円
一般財源 720万円

◆橋りょう補修事業（1,024万円）

【予算説明書 17 ページ 橋りょう維持費】
（担当課：土木課）

通行の安全を確保するため、橋脚上部の桁座コンクリートが剥落して車両通行止めとなっているむつみ地域吉部下地区の橋りょうの補修に必要な経費を計上します。

橋りょう：菅の瀬橋

事業内容：○補修設計業務委託

延長 28.2m 工法の検討

○補修工事

〔財源内訳〕 市債 970万円
一般財源 54万円

◆民間木造住宅耐震診断・耐震改修促進事業（865万円）

【予算説明書 18 ページ 住宅管理費】
（担当課：建築課）

建築物の耐震改修の促進に関する法律により、耐震診断が義務付けられた民間建築物について耐震化を促進するため、耐震診断の結果、耐震性が確保されていない建築物に係る耐震補強設計に必要な費用の一部を補助します。

- 事業内容：○大規模建築物耐震補強設計事業（1件）
- ・総事業費 850万3千円
 - ・負担割合 萩市 1/6、国 1/3、県 1/6
- 計画記載建築物耐震補強設計事業（1件）
- ・総事業費 447万1千円
 - ・負担割合 萩市 1/6、国 1/3、県 1/6

[財源内訳] 土木費国庫補助金 432万4千円
土木費県補助金 216万2千円
一般財源 216万4千円

◆<新規>住宅等土砂災害対策事業（156万1千円）

【予算説明書 18 ページ 住宅管理費】
（担当課：建築課）

土砂災害特別警戒区域等にある構造基準に適合しない既存不適格住宅の移転や、住宅等の構造改修を行うものに対して、その費用の一部を補助します。

- 事業内容：○がけ地近接等危険住宅移転事業（1件）
- ・事業費 80万2千円
 - ・負担割合 萩市 1/4、国 1/2、県 1/4
- 住宅・建築物耐震改修事業（1件）
- ・事業費 75万9千円
 - ・負担割合 萩市 1/4、国 1/2、県 1/4

[財源内訳] 土木費国庫補助金 78万円
土木費県補助金 39万円
一般財源 39万1千円

◆東部地域定住促進住宅建設事業（8,875万8千円）

【予算説明書 18 ページ 住宅建設費】
（担当課：建築課）

東部地域の復旧・復興に併せた少子化対策として、市外在住者を対象に子育て世帯向けの低家賃住宅を追加整備します。

建設地：須佐地域 「萩市東部地域定住促進住宅須佐」 地内
建設戸数：4 戸（木造 2 階建 3LDK）

[財源内訳] 市債 6,630 万円
一般財源 2,245 万 8 千円

◆学校施設改修事業（小・中学校）（3,505万7千円）

【予算説明書 19 ページ 小学校管理費】
【予算説明書 20 ページ 中学校管理費】
（担当課：教育委員会総務課）

教育環境を維持するため、学校施設の改修営繕工事を実施します。

事業内容：○椿東小学校給食室空調機設置工事
○椿東小学校消火栓設備改修工事
○萩西中学校給食室空調機設置工事
○須佐中学校校舎屋上防水改修工事

[財源内訳] 市債 1,850 万円
一般財源 1,655 万 7 千円

◆＜新規＞椿西学校給食共同調理場整備事業（2,182万6千円）

【予算説明書 19 ページ 小学校管理費】

【予算説明書 19 ページ 小学校保健体育費】

（担当課：教育委員会総務課／教育委員会学校教育課）

椿西小学校と白水小学校の調理場を統合し、「椿西学校給食共同調理場」として設置するため、調理場の改修整備等を行います。

事業内容：○給食配送口、受入口の改修
○給食運搬車、給食用備品の購入

〔財源内訳〕 市債 1,910万円
一般財源 272万6千円

◆＜新規＞木間小・中学校閉校事業（177万5千円）

【予算説明書 19 ページ 小学校管理費】

（担当課：教育委員会総務課）

平成 29 年度末で閉校する木間小・中学校の閉校式、閉校記念碑の設置及び閉校記念誌の制作支援に必要な経費を計上します。

〔財源内訳〕 一般財源 177万5千円

◆旭地域スクールバス購入事業（343万9千円）

【予算説明書 19 ページ 小学校管理費】
（担当課：教育委員会総務課）

佐々並地区の生徒を旭中学校（明木地区）に送迎するスクールバスが、事故により使用が出来なくなったことから、新たにスクールバスを購入します。

事業内容：自動車購入費（4WD 14人乗り）

[財源内訳] 雑入（自動車損害共済災害共済金） 113万円
雑入（損害賠償金） 157万円
一般財源 73万9千円

◆就学援助事業（小・中学校）（394万1千円）

【予算説明書 19 ページ 小学校教育振興費】
【予算説明書 20 ページ 中学校教育振興費】
（担当課：教育委員会学校教育課）

就学援助費のうち新入学児童生徒学用品費の国の支給単価が改定されたことから、支給に必要な経費を計上します。

事業内容：○小学校は 20,470 円から 40,600 円に引き上げ
○中学校は 23,550 円から 47,400 円に引き上げ

[財源内訳] 一般財源 394万1千円

◆史跡等買い上げ事業（344万6千円）

【予算説明書 20 ページ 文化財保護費】
（担当課：文化財保護課）

国指定史跡萩城城下町の歴史的な価値を保存するため、江戸屋横町に面する土地の買い上げを行います。平成 29 年度は、買い上げのための測量調査等を実施します。

事業期間：平成 29～30 年度

事業内容：○用地測量業務
○家屋移転補償費算定業務
○土地買い上げ（平成 30 年度）

[財源内訳] 一般財源 344 万 6 千円

◆史跡萩城城下町保存修理事業（80万円）

【予算説明書 20 ページ 文化財保護費】
（担当課：文化財保護課）

富川家住宅は江戸屋横町の中ほどにあり、通りに面した表門やわたり塀、仲間部屋は、武家屋敷の形態を残しており、萩市を代表する景観のひとつとなっていますが、老朽化が進み、雨漏りや蟻害が著しいため、修理に必要な経費を支援します。

事業期間：平成 29～30 年度

事業内容：仲間部屋の半解体修理、表門わたり塀の解体修理

総事業費：4,040 万円（平成 29 年度は 800 万円）

負担割合：萩市 1/10、国 7/10、県 1/10、所有者 1/10

[財源内訳] 一般財源 80 万円

◆萩博物館空調設備整備事業（1,840万円）

【予算説明書 20 ページ 博物館費】
（担当課：萩博物館）

萩博物館は、平成 16 年 11 月の開館以降、観光拠点のひとつとして、市内外から多くの来館者、観光客をもてなし、高い評価を得ています。

しかし、開館後 12 年が経過し、施設・設備、特に空調設備に老朽化が目立つため、施設管理上「予防保全」の観点から、来館いただける市民、観光客の皆様を引き続いて快適な観覧環境を提供するため、空調設備の更新に必要な経費を補正します。

- 事業内容：○中央監視装置の更新
○空調室外機の圧縮機、熱交換器等の更新（3 基）

〔財源内訳〕 一般財源 1,840 万円

◆世界大会等キャンプ地誘致推進事業（163万8千円）

【予算説明書 21 ページ 体育振興費】
（担当課：スポーツ振興課）

山口県と県内 8 市が一体となって行う世界大会等のキャンプ地誘致活動に必要な経費を計上します。

- 事業内容：○やまぐち世界大会等キャンプ地誘致活動会議（平成 29 年 7 月発足予定）への加入
○海外のカヌー競技関係者を招聘する等、阿武川特設カヌー競技場の P R 活動を実施

〔財源内訳〕 雑入（やまぐち世界大会等キャンプ地誘致活動事業補助金） 50 万円
一般財源 113 万 8 千円

◆社会体育施設改修事業（1,380万円）

【予算説明書 21 ページ 体育施設費】
（担当課：スポーツ振興課）

生涯スポーツを楽しむことができる環境の充実を図るため、社会体育施設の維持補修を行います。

事業内容：萩市民体育館屋根防水改修工事

[財源内訳] 合併特例基金繰入金 1,380万円

■ 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、高額療養費制度の見直しや保険料をコンビニエンスストアで納付することができるよう、電算システムを改修する経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
79億3,020万円	196万3千円	79億3,216万3千円

※今回の補正は、全2事業（うち新規1事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
国庫支出金	34万4千円	
繰入金	161万9千円	一般会計繰入金
合計	196万3千円	

4. 歳出予算の事業内容

◆高額療養費システム改修事業（34万4千円）

【予算説明書32ページ 一般管理費】
（担当課：市民課）

平成29年8月から70歳以上の国民健康保険被保険者に係る高額療養費の自己負担限度額が見直されるため、高額療養費の算定に必要な電算システムの改修を行います。

事業内容：電算システム改修業務委託

〔財源内訳〕 財政調整交付金（国庫補助金） 34万4千円

◆＜新規＞保険料コンビニ収納事業（161万9千円）

【予算説明書32ページ 賦課徴収費】
（担当課：市民課）

納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成30年度から保険料をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修を行います。

事業内容：○収納事務の私人委託（国民健康保険法第80条の2）
○電算システム改修業務委託

〔財源内訳〕 一般財源 161万9千円

■ 後期高齢者医療事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、保険料をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システムを改修する経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
9億4,330万円	157万4千円	9億4,487万4千円

※今回の補正は、全1事業（新規事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	157万4千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆<新規>保険料コンビニ収納事業（157万4千円）

【予算説明書38ページ 徴収費】
（担当課：市民課）

納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成30年度から保険料をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修を行います。

事業内容：○収納事務の私人委託（高齢者の医療の確保に関する法律第114条）
○電算システム改修業務委託

〔財源内訳〕 一般財源 157万4千円

■ 介護保険事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、保険料をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システムを改修する経費、認知症予防の啓蒙と家族の介護負担の軽減等を目的として認知症カフェを開設・運営する団体の支援に必要な経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
64 億 7,210 万円	109 万 4 千円	64 億 7,319 万 4 千円

※今回の補正は、全2事業（新規事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
国庫支出金	15 万 2 千円	
県支出金	7 万 6 千円	
繰入金	86 万 6 千円	一般会計繰入金、基金繰入金
合計	109 万 4 千円	

4. 歳出予算の事業内容

◆<新規>保険料コンビニ収納事業（70万4千円）

【予算説明書45ページ 賦課徴収費】
（担当課：高齢者支援課）

納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成 30 年度から保険料をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修を行います。

事業内容：○収納事務の私人委託（介護保険法第 144 条の 2）
○電算システム改修業務委託

[財源内訳] 一般財源 70 万 4 千円

◆＜新規＞認知症カフェ運営支援事業（39万円）

【予算説明書45ページ 包括的支援等事業費】

（担当課：高齢者支援課）

認知症予防の啓蒙と家族の介護負担軽減のため、認知症の方と家族、地域住民、支援者などが集い、情報交換や相談、予防支援等を行う認知症カフェを開設・運営する団体に対し、運営費等を支援します。

事業内容：認知症カフェ実施団体に対し運営費を支援（3団体分）

支援額：○運営費補助 8万円／年

○立ち上げ経費補助 5万円（初年度のみ）

[財源内訳] 地域支援事業交付金（国庫補助金） 15万2千円

地域支援事業交付金（県補助金） 7万6千円

一般財源 16万2千円

■ 農業集落排水事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システムを改修する経費等を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
6億2,430万円	31万5千円	6億2,461万5千円

※今回の補正は、全1事業（新規事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	31万5千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆<新規>下水道使用料等コンビニ収納事業（31万5千円）

【予算説明書52ページ 一般管理費】
（担当課：下水道建設課）

納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成30年度から下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修等を行います。

- 事業内容：○収納事務の私人委託（地方自治法施行令第158条等）
○電算システム改修負担金
○コンビニ収納用納付書の作成

〔財源内訳〕 一般財源 31万5千円

■ 漁業集落排水事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システムを改修する経費等を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
3億6,960万円	37万1千円	3億6,997万1千円

※今回の補正は、全1事業（新規事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	37万1千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆<新規>下水道使用料等コンビニ収納事業（37万1千円）

【予算説明書58ページ 一般管理費】
（担当課：下水道建設課）

納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成30年度から下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修等を行います。

- 事業内容：○収納事務の私人委託（地方自治法施行令第158条等）
○電算システム改修負担金
○コンビニ収納用納付書の作成

〔財源内訳〕 一般財源 37万1千円

■ 特定地域生活排水事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システムを改修する経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
4,700 万円	8 千円	4,700 万 8 千円

※今回の補正は、全1事業（新規事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	8 千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆<新規>下水道使用料等コンビニ収納事業（8千円）

【予算説明書64ページ 一般管理費】
（担当課：下水道建設課）

納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成 30 年度から下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修を行います。

事業内容：○収納事務の私人委託（地方自治法施行令第 158 条等）
○電算システム改修負担金

〔財源内訳〕 一般財源 8 千円

■ 個別排水事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システムを改修する経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
960 万円	2 千円	960 万 2 千円

※今回の補正は、全1事業（新規事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	2 千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆<新規>下水道使用料等コンビニ収納事業（2千円）

【予算説明書70ページ 一般管理費】
（担当課：下水道建設課）

納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成 30 年度から下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修を行います。

事業内容：○収納事務の私人委託（地方自治法施行令第 158 条等）
○電算システム改修負担金

[財源内訳] 一般財源 2 千円

■ 水道事業会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、水道料金をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システムを改修する経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

区 分	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
収益的収入	12 億 1,100 万円	38 万 9 千円	12 億 1,138 万 9 千円
収益的支出	11 億 7,900 万円	101 万 4 千円	11 億 8,001 万 4 千円

※今回の補正は、全1事業（新規事業）

3. 歳出予算の事業内容

◆<新規>水道料金コンビニ収納事業（101万4千円）

【業務費ほか】
（担当課：上下水道総務課）

納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成 30 年度から水道料金をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修を行います。

事業内容：○収納事務の私人委託（地方公営企業法第 33 条の 2）
○電算システム改修業務委託

[財源内訳] 雑収益 38 万 9 千円
自己財源 62 万 5 千円

■ 下水道事業会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システムを改修する経費等を予算計上するものです。

2. 補正予算額

区 分	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
収益的収入	12 億 5,300 万円	226 万 4 千円	12 億 5,526 万 4 千円
収益的支出	12 億 5,200 万円	226 万 4 千円	12 億 5,426 万 4 千円

※今回の補正は、全1事業（新規事業）

3. 歳出予算の事業内容

◆<新規>下水道使用料等コンビニ収納事業（226万4千円）

【総係費】

（担当課：上下水道総務課）

納付機会の拡充や利便性の向上を図るため、平成 30 年度から下水道使用料等をコンビニエンスストアで納付することができるよう電算システム改修等を行います。

事業内容：○収納事務の私人委託（地方公営企業法第 33 条の 2）

○電算システム改修業務委託

○電算システム改修負担金

○コンビニ収納用納付書の作成

〔財源内訳〕 他会計補助金 226 万 4 千円